



- ・天城湯ヶ島 IC (仮称) 周辺構想検討協議会では、天城北道路の開通に合わせて整備を目指している「道の駅基本計画」と、「天城湯ヶ島 IC (仮称) 周辺将来ビジョン」の取りまとめにむけて協議しています。
- ・今年度は3回の開催を予定しており、第2回は、6月29日(木)に開催された第1回協議会以降の検討成果と基本計画(素案)について報告を受けて確認しました。

第2回協議会での協議事項

第2回協議会では、①第1回から第4回までの、ワーキングの検討結果のまとめ、②ワーキング成果を反映した道の駅の基本計画(素案)、③今後の検討事項について、報告を受けて協議を行いました。

第2回協議会での協議内容

ワーキングの検討経緯について

- ・道の駅の観光情報提供機能について、観光協会と旅館組合が連携して行うことは良いことだが、観光協会の天城支部がある湯ヶ島の地域づくりはどうか。

という意見が出され、今後、道の駅の運営面について、周辺地域の活性化につながる観光情報提供のあり方などを具体的に検討していくことが確認されました。

道の駅の基本計画(素案)と今後の検討事項について

- ・誰が出資するのか、テナントの募集はこれからか。
- ・基本計画(素案)は良いと思うが、地域の人が便利になってよかったと言えるものを入れてほしい。
- ・集会所は、災害時に住民が歩いて避難することを考え、川のそばの道の駅ではなく付近の別の場所につくりたい。
- ・狩野川のアクティビティ等について具体化したら相談に応じる(狩野川漁業組合)。
- ・周辺のまちづくりをお願いしたい。周辺地域の活性化プロジェクトは反映されているのか。
- ・道の駅の維持管理分を稼げる施設になるのか。稼げない場合は財政投入も必要になる。
- ・地場製品の販売に向け、早くから生産者と打合せをしておく必要がある。生産意欲が出て高齢者も意欲的になる。

という意見が出されました。今後は、「基本計画(素案)」をベースに検討をつめていき、地域と一体的な活性化プロジェクトの組み立てや、持続可能な管理運営方法、地域のニーズに合った事業の具体化を進めていくことが確認されました。

次回の協議会

第3回協議会では、今後ワーキングで検討していく周辺地域の活性化と、道の駅の計画案について意見交換を行う予定です。第3回の内容につきましても、「協議会便り」を発行し、皆様にお伝えいたします。

ご意見お聞かせください

天城湯ヶ島 IC (仮称) 周辺構想や道の駅の施設計画を、より良いものにしていくため、引き続き、皆様のご意見をお聞かせください。下記の連絡先まで、ご意見お寄せいただけますと幸いです。

担当：伊豆市総合政策部総合戦略課

お電話の場合：0558-72-9873 (午前8時30分から午後5時15分まで)	ファックスの場合：0558-74-3067	郵便の場合：〒410-2413 静岡県伊豆市小立野 38-2
---	-----------------------	-----------------------------------

いただいたご意見は、より良い計画づくりのために役立てさせていただきます。